

問1 各国の統計において、輸出上位品目が国ごとに異なったり、あるいは先進国間で類似したりする理由として、最も適切な説明はどれですか。

(2019年 兵庫県公立入試 類似)

1. 先進国であれば、気候や資源の有無に関わらず必ず航空機が輸出第一位になる仕組みがあるため
2. 国ごとの産業構造の違いにより、得意とする生産分野や輸出に回せる製品が異なるため
3. 輸出される品目はその国の人口の多さにのみ比例し、技術力は関係しないという統計上の法則があるため
4. すべての国が自国の天然資源を均等に輸出するように国際的な協定で義務付けられているため

問2 地形図の縮尺と実際の距離の関係について説明したものとして、正しい内容はどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)

1. 五万分の一の地形図において、図上の1cmは実際の500mを示す。
2. 五万分の一の地形図は、二万五千分の一の地形図よりも詳細な範囲を描くのに適している。
3. 二万五千分の一の地形図において、図上の1cmは実際の500mを示す。
4. 二万五千分の一の地形図において、実際の1kmは図上で2cmとして描かれる。

問3 世界各地の緯度を確認する際、北緯40度の緯線上にある地域を特定する場合を想定します。北アメリカ大陸東部を横断する緯線を東へたどったとき、同じ緯線上に位置する国や地域として適切なものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)

1. イタリアなどの地中海沿岸
2. アフリカ大陸南端の南アフリカ共和国
3. 南アメリカ大陸南部のアルゼンチン
4. オーストラリア大陸南部の沿岸

問4 日本の標準時子午線（東経135度）と、東経105度を標準時として使用している都市の間で起こる現象について、正しい説明を選びなさい。

(2016年 愛媛県公立入試 類似)

1. 日本が正午のとき、東経105度の都市は午後2時である。
2. 2つの地点の間には30度の経度差があるため、時差は15時間である。
3. 太陽は東経105度の都市で先に南中し、その2時間後に日本で南中する。
4. 日本が正午のとき、東経105度の都市は午前10時である。

問5 ユーラシア大陸の南部に位置し、ヨーロッパからインド北部、チベット周辺を経てインドネシアへと続く、地質学的に新しい時代に形成された険しい山脈が連なる地帯を何と呼びますか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)

1. 安定陸塊
2. アルプス・ヒマラヤ造山帯
3. 環太平洋造山帯
4. 古期造山帯

問6 ある地域の2万5千分の1の地形図において、地点Cには高等学校の地図記号があり、地点Dには神社の地図記号が記されています。地点Cから見て地点Dが図面の右下方向に位置しているとき、地点Cから見た地点Dの方位として正しいものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)

1. 北西
2. 北東
3. 南西
4. 南東

問7 ヒマラヤ山脈などの険しい山々が含まれる「新期造山帯」の性質について述べた文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)

1. 地盤が非常に安定しており、大規模な地震や火山活動がほとんど起こらない地域である。
2. 非常に古い時代に造山活動が終わった場所であり、長年の浸食によって平坦な地形となっている。
3. 数多様な山地が続いており、かつての造山活動の跡として石炭が豊富に埋蔵されている。
4. 地球の表面を覆うプレートの境界付近に位置し、現在も地殻変動が活発で地震が多い。

問8 地球上の海洋のうち、太平洋、大西洋とともに「三大洋」の一つに数えられる広大な海洋があります。アフリカ大陸の東側、アジア大陸の南側、そしてオーストラリア大陸の西側に位置しているこの海洋の名称として正しいものを選んでください。 (2016年 山形県公立入試 類似)

1. 大西洋
2. インド洋
3. 太平洋
4. 北氷洋

問9 世界を構成する「三大洋」の一つである海洋について、アフリカ大陸の東側、アジア大陸の南側、そしてオーストラリア大陸の西側に囲まれた海域を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。 (2018年 岡山県公立入試 類似)

1. 北極海
2. 大西洋
3. 太平洋
4. インド洋

問10 東京を中心とし、中心からの距離と方位が正しくなるように作られた正距方位図法を想定してください。この地図において、東京から見て右側の円周付近に位置する地点Xの方位として正しいものはどれですか。 (2017年 北海道公立入試 類似)

1. 西
2. 南
3. 北
4. 東

問11 地球上の位置を示すために用いられる「経線」の性質について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)

1. 本初子午線を基準として東側に90度、西側に90度まで割り振られており、時差を計算する基礎となる。
2. 北極点と南極点を結ぶ垂直の線であり、同じ経度を結ぶことで地球上の東西の位置を示すことができる。
3. 赤道に対して平行に引かれた横の線であり、南北の位置を0度から90度の範囲で表すために用いられる。
4. すべての線が同じ長さではなく、赤道から北極や南極に近づくにつれて、円の長さが徐々に短くなっている。

問12 日本は年平均降水量が世界平均の約2倍にあたる約1700ミリに達する島国ですが、1984年から2013年までの統計では、四国や九州、瀬戸内周辺の地域において給水制限が頻繁に実施されています。このように、国全体の降水量が多い一方で、特定の地域で水不足が起こりやすい理由として適切なものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)

1. 瀬戸内周辺などの地域は、年間降水量が世界平均の800ミリを大きく下回る砂漠のような気候特性を持っているから。
2. 日本の川は長さが短く流れが急であるため、降った雨が短時間で海に流れ出てしまい、水資源として留めにくいから。
3. 四方を海に囲まれているために地下水に海水が混じりやすく、生活用水として利用できる淡水の確保が困難だから。
4. 島国特有の気候により、季節風が山脈に遮られることで、特定の地域には一年中全く雨が降らない仕組みになっているから。

問13 地形図における縮尺の考え方と実距離の計算について、正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 香川県公立入試 類似)

1. 地形図から計算によって求められる実距離とは、地形の起伏や傾斜を考慮した道のりの長さのことである。
2. 2万5千分の1の地形図における図上の1cmは、実距離では500mに相当する。
3. 縮尺の逆数（分母の数）を地図上の長さに掛けることで、実際の水平距離を算出できる。
4. 5万分の1の地形図は、2万5千分の1の地形図よりも、狭い範囲をより詳しく表すのに適している。